

2015年3月期 第1四半期決算報告

2014/8/8

第一生命保険株式会社

一生涯のパートナー

第一生命

- 国内外の生保各社において保険料等収入が増加したことにより、連結経常収益は増収。
- 国内外の金融環境が良好に推移する中、タイムリーな投資行動が奏効し、第一生命単体の資産運用収支が改善、連結経常利益・連結純利益の大幅な伸びを牽引。第一フロンティア生命の純損失は大幅に縮小、TALも大幅増益。
- 2014年6月末のグループ・エンベディッド・バリュー(試算値)は、グループ各社でエンベディッド・バリューが増加したことで、4.5兆円を超過。

- 第一フロンティア生命をはじめ、好調な保険販売が増収を牽引
- 第一生命単体の資産運用収支改善や、連結子会社の利益貢献の拡大で大幅増益

(億円)

	14/3期 1Q	15/3期 1Q (a)	前年同期比	
			増減額	増減率
連結経常収益	14,360	16,540	+2,179	+15%
第一生命単体	10,878	11,395	+517	+5%
連結経常利益	842	1,249	+407	+48%
第一生命単体	1,013	1,226	+212	+21%
連結純利益	263	684	+421	+160%
第一生命単体	428	680	+251	+59%

<参考>

	2014/5/15 発表予想	2014/8/8 発表予想(b)	進捗率(a/b)
	53,490	56,070	29%
	40,740	40,740	28%
	2,460	2,460	51%
	2,390	2,390	51%
	800	800	86%
	790	790	86%

■ 好調な保険販売と資産運用収支の改善が、業績に貢献

連結損益計算書(要約)⁽¹⁾

(億円)

	14/3期 1Q	15/3期 1Q	増減
経常収益	14,360	16,540	+2,179
保険料等収入	10,012	12,252	+2,239
資産運用収益	3,391	3,535	+144
うち利息・配当金等収入	1,873	1,993	+120
うち有価証券売却益	851	724	△126
うち特別勘定資産運用益	547	725	+178
その他経常収益	956	751	△204
経常費用	13,518	15,291	+1,772
うち保険金等支払金	7,353	7,552	+198
うち責任準備金等繰入額	3,059	5,049	+1,989
うち資産運用費用	650	346	△303
うち有価証券売却損	143	47	△95
うち有価証券評価損	13	3	△9
うち金融派生商品費用	86	10	△76
うち事業費	1,195	1,284	+89
経常利益	842	1,249	+407
特別利益	3	0	△2
特別損失	162	49	△112
契約者配当準備金繰入額	185	204	+18
税金等調整前純利益	498	996	+498
法人税等合計	251	311	+59
少数株主利益(△は損失)	△16	0	+16
純利益	263	684	+421

連結貸借対照表(要約)

(億円)

	14/3末	14/6末	増減
資産の部合計	377,051	385,473	+8,421
うち現預金・コール	10,613	10,984	+370
うち買入金銭債権	2,818	2,799	△19
うち有価証券	312,035	319,738	+7,702
うち貸付金	30,247	30,233	△13
うち有形固定資産	12,158	12,094	△64
うち繰延税金資産	57	17	△40
負債の部合計	357,575	363,789	+6,213
うち保険契約準備金	333,275	338,080	+4,804
うち責任準備金	325,749	330,794	+5,045
うち退職給付に係る負債	3,854	3,698	△155
うち価格変動準備金	1,181	1,219	+37
うち繰延税金負債	151	758	+607
純資産の部合計	19,476	21,683	+2,207
うち株主資本合計	6,285	6,893	+608
うちその他の包括利益累計額合計	13,184	14,784	+1,600
うちその他有価証券評価差額金	13,227	14,899	+1,672
うち土地再評価差額金	△383	△387	△4

(1) 特別勘定資産運用損(益)は、責任準備金の戻入れ(繰入れ)で相殺されるため、経常利益には影響するものではありません

第一生命グループ業績 - グループ各社の業績

一生涯のパートナー

第一生命

	【第一生命】			【第一フロンティア生命】			【豪TAL】 ⁽¹⁾			【連結】		
	(億円)			(億円)			(百万豪ドル)			(億円)		
	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比
経常収益	10,878	11,395	+5%	3,050	4,583	+50%	660	793	+20%	14,360	16,540	+15%
保険料等収入	6,732	7,567	+12%	2,840	4,039	+42%	520	665	+28%	10,012	12,252	+22%
資産運用収益	3,189	2,999	△6%	210	544	+159%	43	59	+37%	3,391	3,535	+4%
経常費用	9,864	10,169	+3%	3,213	4,597	+43%	639	738	+15%	13,518	15,291	+13%
保険金等支払金	5,982	6,246	+4%	1,091	887	△19%	355	444	+25%	7,353	7,552	+3%
責任準備金等繰入額	1,243	1,639	+32%	1,811	3,454	+91%	125	116	△7%	3,059	5,049	+65%
資産運用費用	454	350	△23%	202	34	△83%	7	8	+9%	650	346	△47%
事業費	965	935	△3%	100	198	+98%	130	141	+8%	1,195	1,284	+7%
経常利益(△は損失)	1,013	1,226	+21%	△ 162	△ 13	--	20	55	+170%	842	1,249	+48%
特別利益	3	0	△74%	--	--	--	--	--	--	3	0	△74%
特別損失	160	46	△71%	1	3	+194%	--	--	--	162	49	△69%
少数株主利益(△は損失)	--	--	--	--	--	--	--	--	--	△ 16	0	--
純利益(△は損失)	428	680	+59%	△ 163	△ 17	--	9	42	+352%	263	684	+160%

(1) 豪TALの数値は、オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております

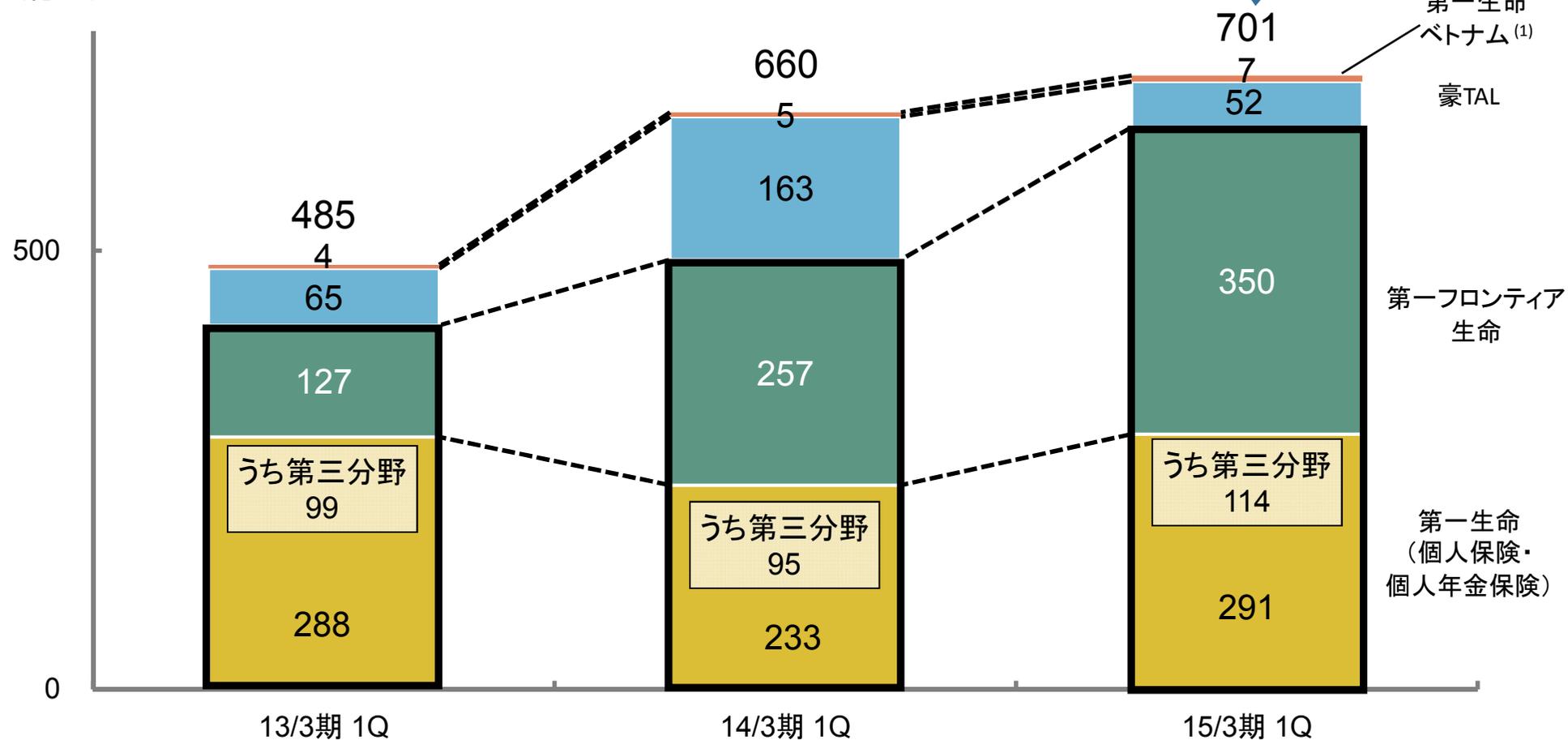
第一生命グループ業績 - 新契約動向(年換算保険料ベース)

一生涯のパートナー

第一生命

第一生命グループの新契約年換算保険料

(億円)



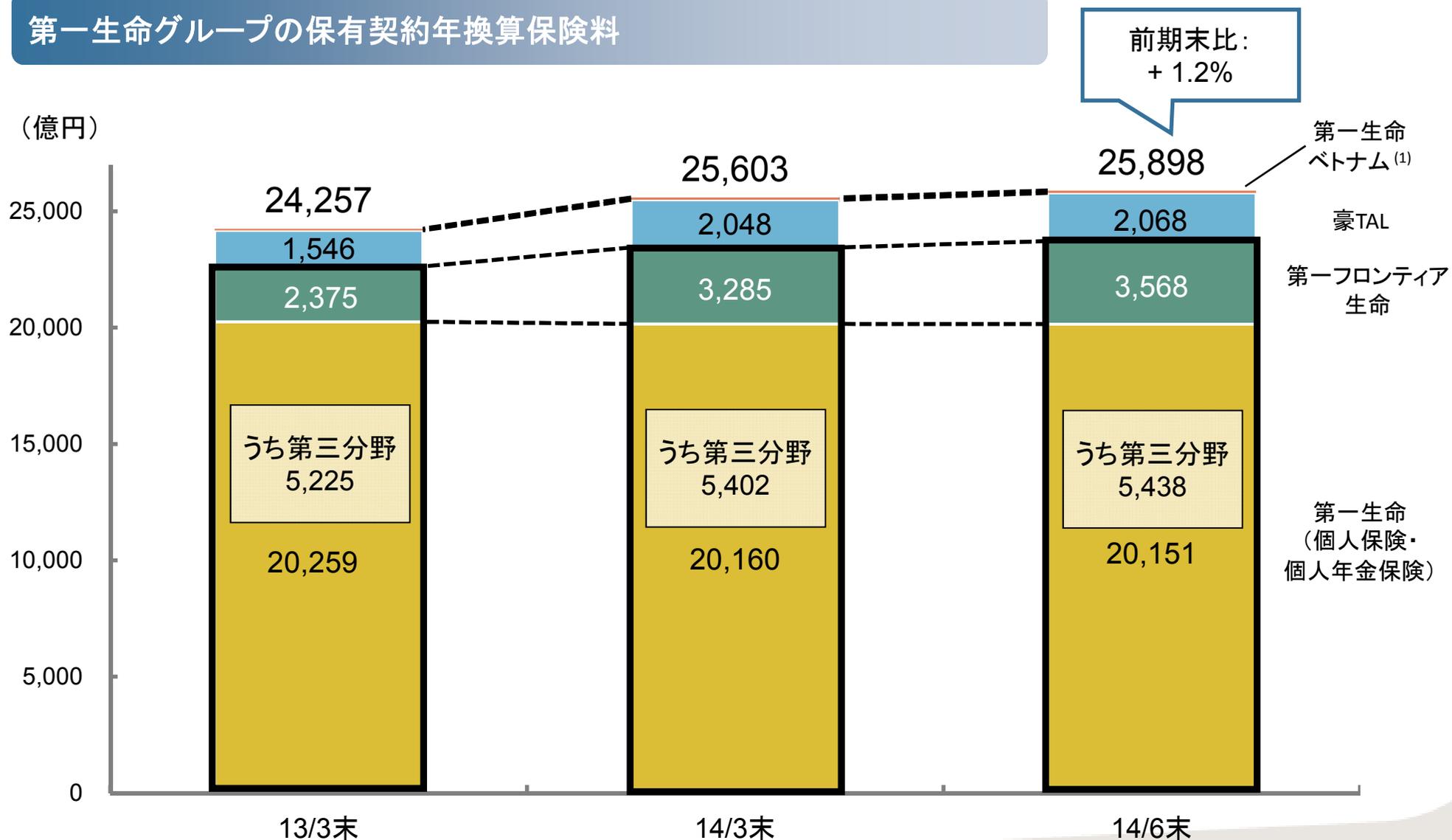
(1) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。

第一生命グループ業績 - 保有契約動向(年換算保険料ベース)

一生涯のパートナー

第一生命

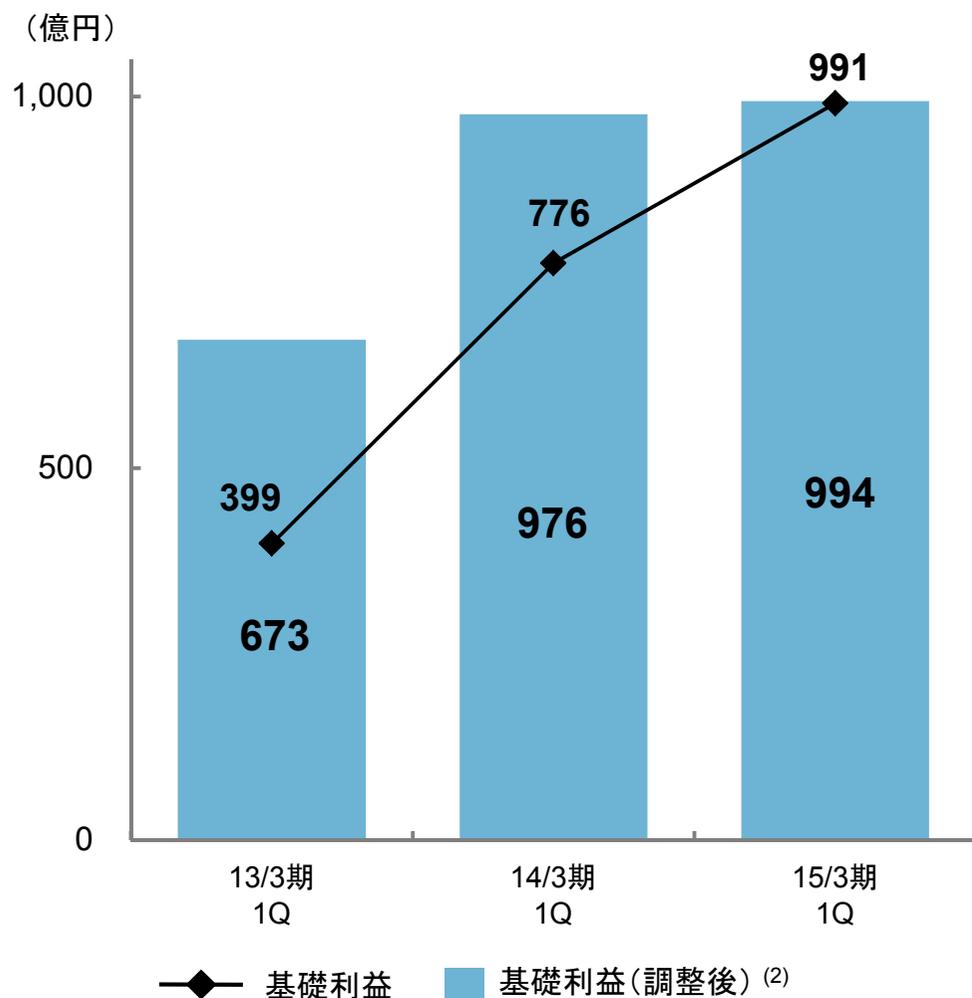
第一生命グループの保有契約年換算保険料



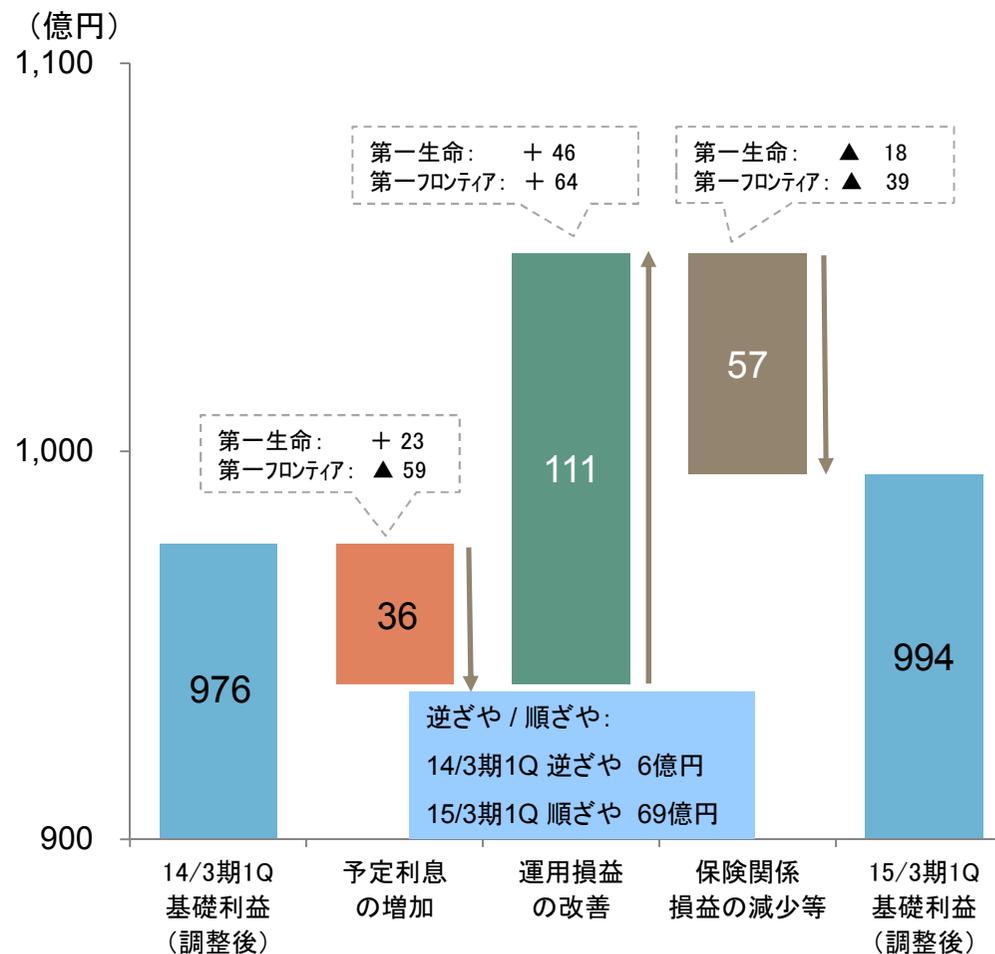
(1) 第一生命ベトナムの決算日は12月31日です。13/3末、14/3末、14/6末の第一生命ベトナムの保有契約年換算保険料はそれぞれ75億円、108億円、109億円です。

第一生命グループ業績 - 基礎利益の状況

基礎利益 (1)



基礎利益(調整後)の変動要因 (1)(2)



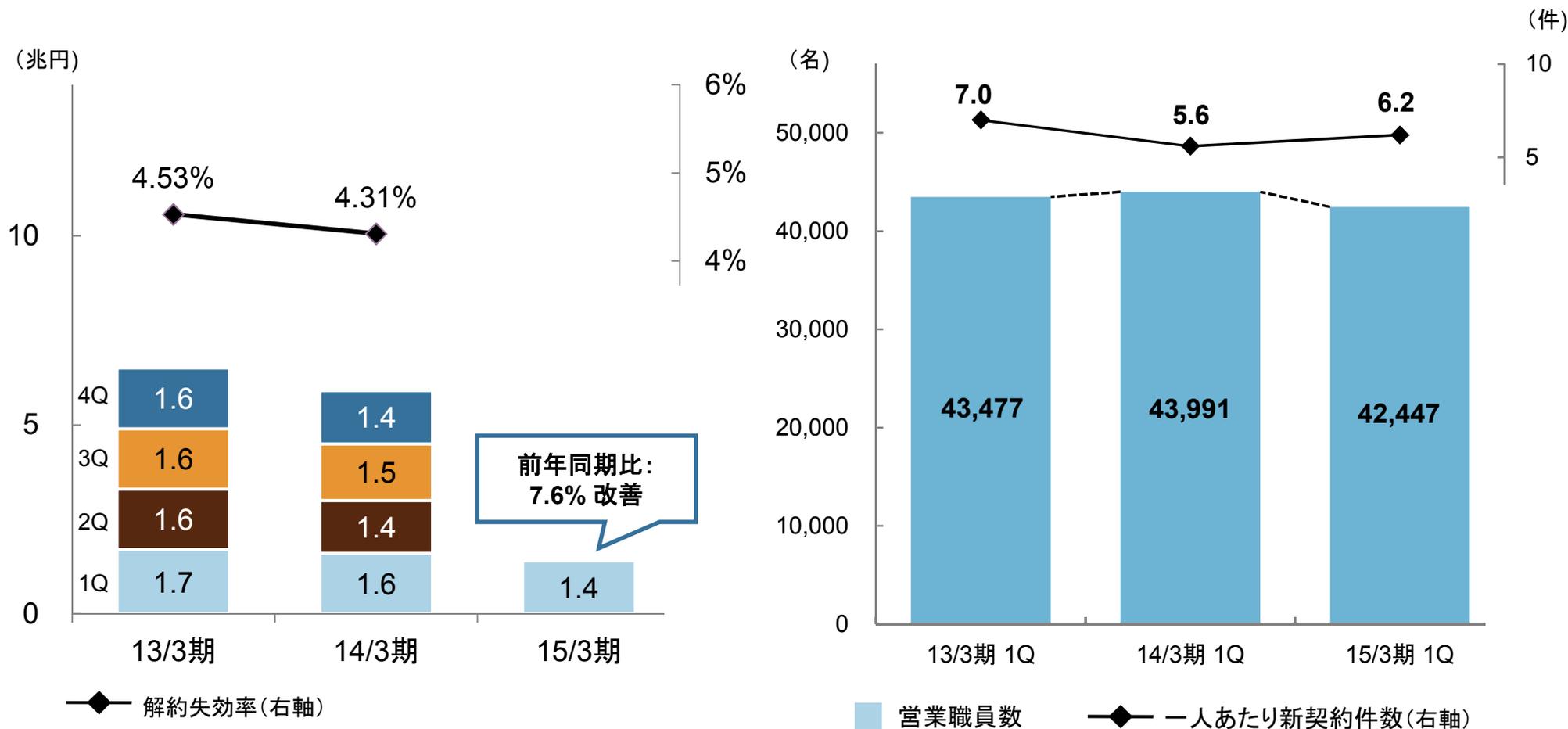
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

(2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額年金の最低保証に係る責任準備金繰入(戻入)額

第一生命単体業績 - 解約失効高、営業職員数

解約失効高(個人保険・個人年金)

営業職員数および生産性 (1)(2)

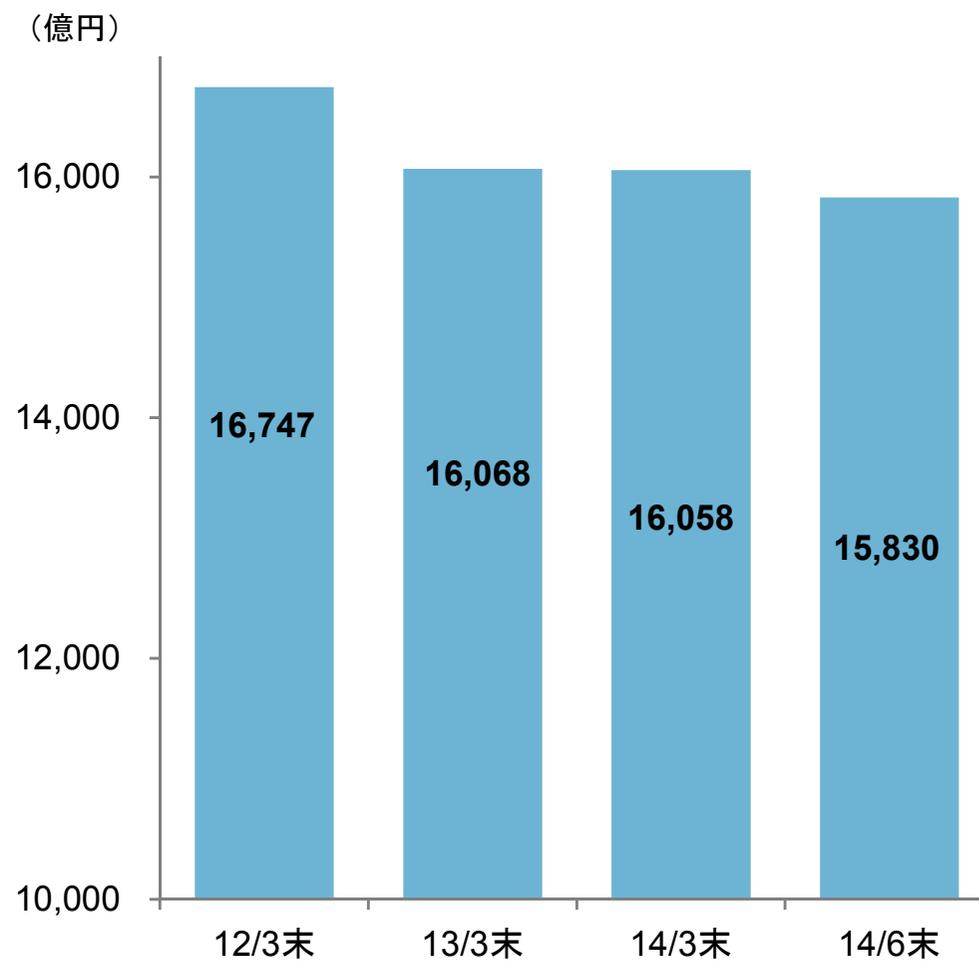
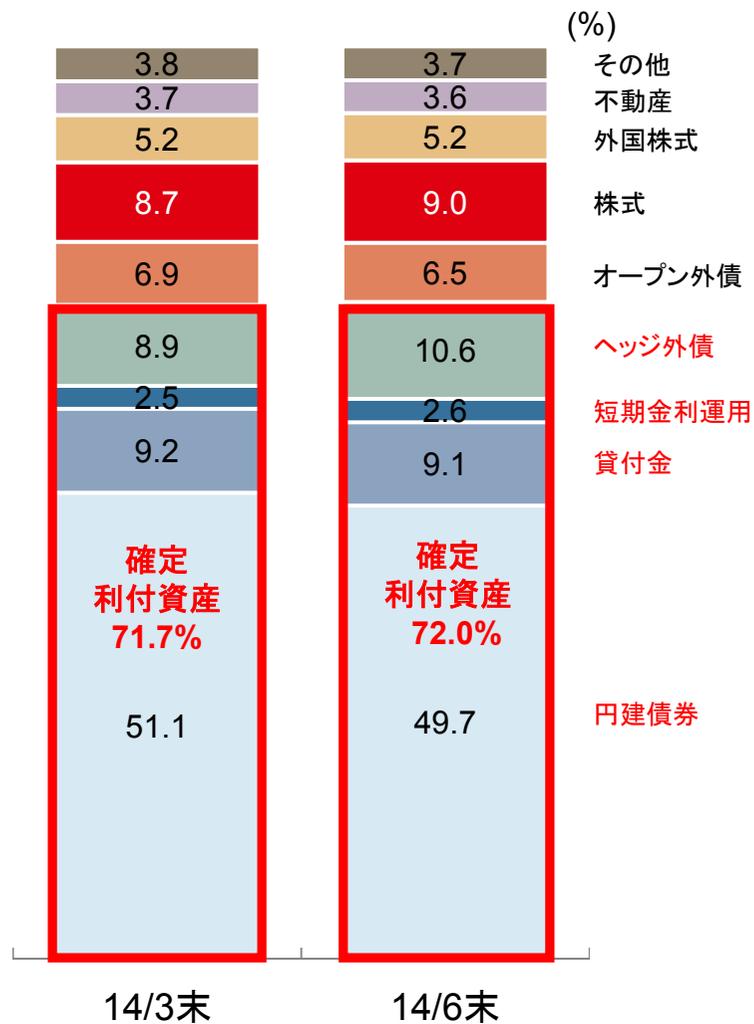


(1) 営業職員については、第一生命と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、補助的業務に従事する者を除いております。
 (2) 各期間における新契約件数(転換含む)を分子、各期間の営業職員数(補助的業務に従事する者を除く)の平均値を分母として計算しています。

第一生命単体業績 - 一般勘定資産運用の状況

資産の構成(一般勘定) (1)

国内株式の簿価 (2)



(1) 貸借対照表価額ベース
 (2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

第一生命単体業績 - 健全性指標

一生涯のパートナー

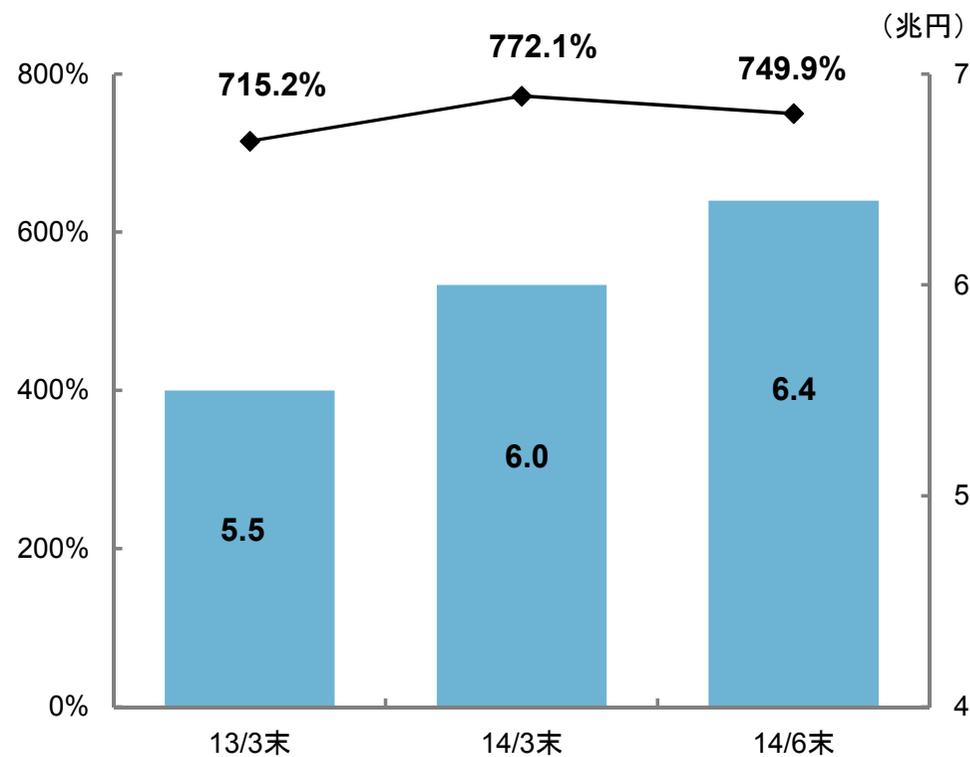
第一生命

含み損益(一般勘定)

ソルベンシー・マージン比率 および実質純資産額

(億円)

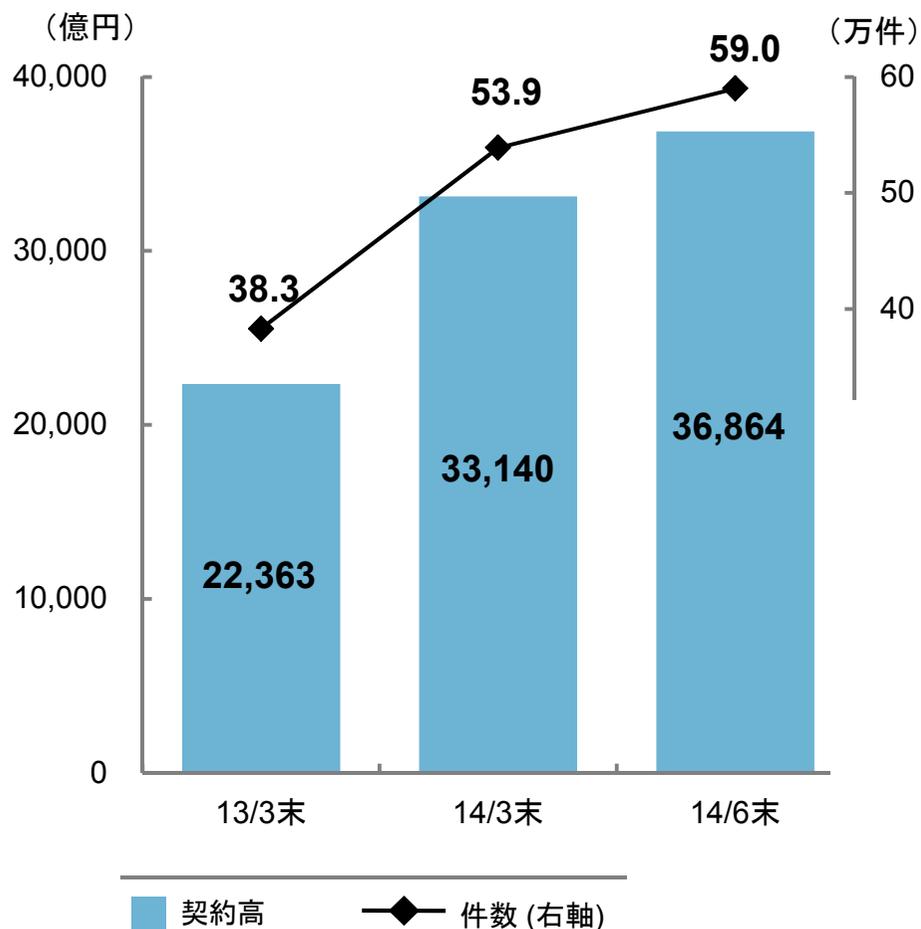
	14/3末	14/6末	増減
有価証券	30,056	33,785	+3,729
国内債券	13,813	15,405	+1,592
国内株式	9,318	10,871	+1,553
外国証券	6,422	7,027	+604
不動産	482	479	△2
その他共計	30,505	34,131	+3,626



◆ ソルベンシー・マージン比率 ■ 実質純資産額(右軸)

<参考> 連結ソルベンシー・マージン比率:
2014年6月末 737.6%

保有契約高・件数



収支の状況

(億円)

	14/3期 1Q	15/3期 1Q
経常収益	3,050	4,583
うち 保険料等収入	2,840	4,039
うち 変額商品	1,359	443
うち 円建定額商品	607	710
うち 外貨建定額商品	530	2,516
うち 資産運用収益	210	544
うち 最低保証リスクに対するヘッジ利益(A)	0	-
経常費用	3,213	4,597
うち 責任準備金等繰入額	1,811	3,454
うち 最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(△は戻入)(B)	204	4
うち 市場価格調整(MVA)に係る責任準備金繰入額(△は戻入)(C)	△ 1	49
うち 危険準備金繰入額(D)	46	37
うち 資産運用費用	202	34
うち 最低保証リスクに対するヘッジ損失(E)	-	19
経常利益(△は損失)	△ 162	△ 13
純利益(△は損失)	△ 163	△ 17
純利益 - (A) + (B) + (C) + (D) + (E)	85	93

主要業績

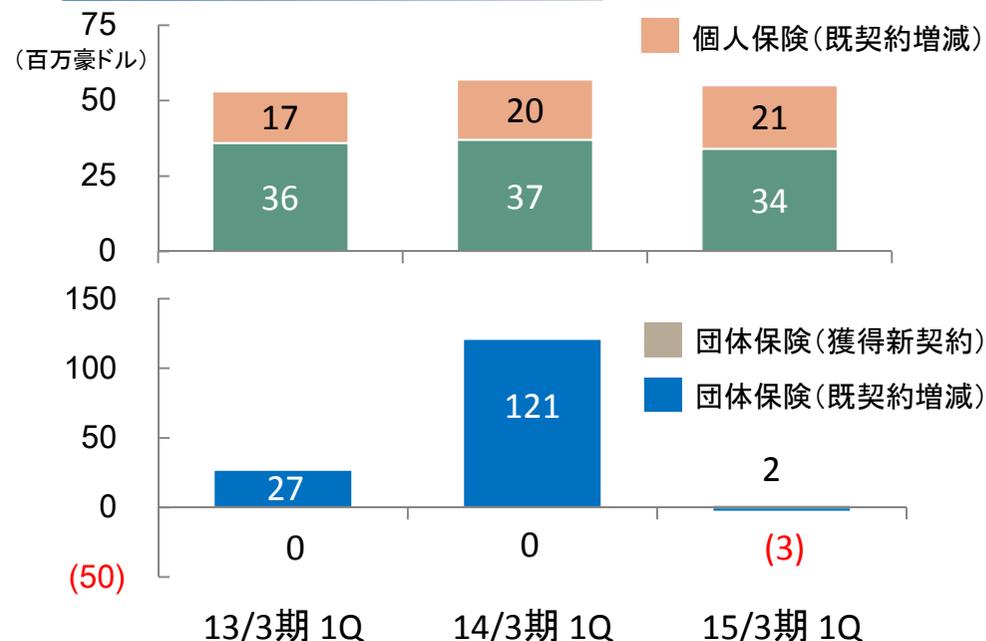
	(百万豪ドル)		
	14/3期 1Q	15/3期 1Q	前年 同期比
経常収益 (2)	660	793	+20%
うち保険料等収入 (2)	520	665	+28%
経常利益 (2)	20	55	+170%
純利益(A) (2)	9	42	+352%
修正額(B)	13	△ 8	
うち負債割引率の変化	4	△ 15	
うち償却負担	5	5	
その他	4	1	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	22	33	+48%

<参考>

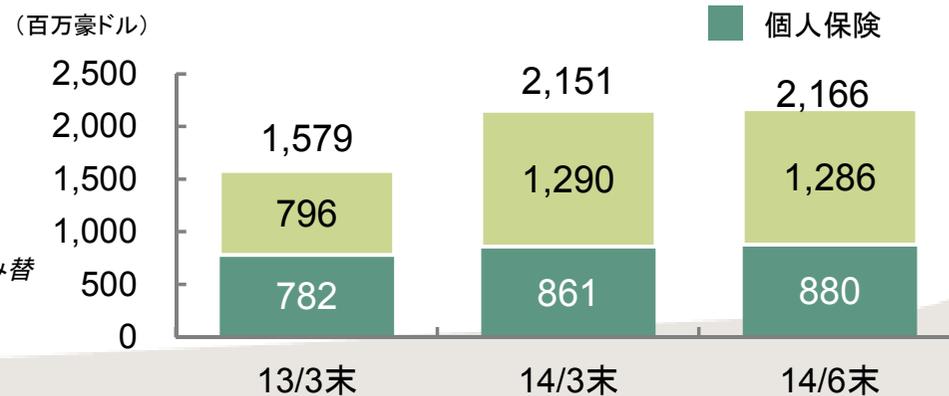
	13/6末	14/6末
為替レート(豪ドル)	91.12円	95.50円

- (1) 連結対象の豪持株会社 (TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd) に係る数値
 (2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正額及び修正利益を除く)

新契約年換算保険料



保有契約年換算保険料



第一生命グループ業績予想 - 2015年3月期業績予想

- 第一フロンティアの好調な保険販売を背景に、連結経常収益の業績予想を上方修正
- 連結経常利益・当期純利益は、現時点では業績予想を据え置き

	14/3期	15/3期(予) ※2014/8/8 発表予想	増減	(参考) 15/3期(予) ※2014/5/15 発表予想
経常収益	60,449	56,070	△ 4,379	53,490
第一生命単体	43,846	40,740	△ 3,106	40,740
第一フロンティア	14,178	12,290	△ 1,888	9,720
TAL (百万豪ドル)	2,849	3,440	+ 590	3,440
経常利益	3,047	2,460	△ 587	2,460
第一生命単体	3,076	2,390	△ 686	2,390
第一フロンティア	△ 158	△ 40	+ 118	△ 40
TAL (百万豪ドル)	139	130	△ 9	130
当期純利益	779	800	+ 20	800
第一生命単体	855	790	△ 65	790
第一フロンティア ⁽¹⁾	△ 152	△ 60	+ 92	△ 60
TAL (百万豪ドル)	90	90	+ 0	90
1株当たり配当金	20円	25円	+5円	25円

(参考: 基礎利益)

第一生命・第一フロンティア合算	4,284	3,600程度	△ 684	3,600程度
第一生命単体	3,998	3,400程度	△ 598	3,400程度

(1) 持分考慮後(2014年3月期)

■ 良好な経済環境、新契約の獲得によりグループEEVは増加

第一生命グループのEEV(試算値)

(億円)

	14/3末	14/6末	増減
EEV	42,947	約45,500	約+2,500
修正純資産	34,313	約37,900	約+3,600
保有契約価値	8,633	約7,600	約△1,100

第一生命(単体、試算値)

(億円)

	14/3末	14/6末	増減
EEV	42,685	約45,000	約+2,300
修正純資産	35,209	約38,600	約+3,400
保有契約価値	7,476	約6,400	約△1,100

第一フロンティア生命(試算値)

(億円)

	14/3末	14/6末	増減
EEV	1,638	約1,800	約+200
修正純資産	1,344	約1,500	約+200
保有契約価値	293	約300	約△0

TAL(試算値)

(億円)

	14/3末	14/6末	増減
EEV	1,863	約2,000	約+200
修正純資産	999	約1,100	約+100
保有契約価値	863	約900	約+0

<参考> TAL(豪ドルベース、試算値)

(百万豪ドル)

	14/3末	14/6末	増減
EEV	1,957	約2,100	約+200
修正純資産	1,050	約1,200	約+100
保有契約価値	907	約900	約+0

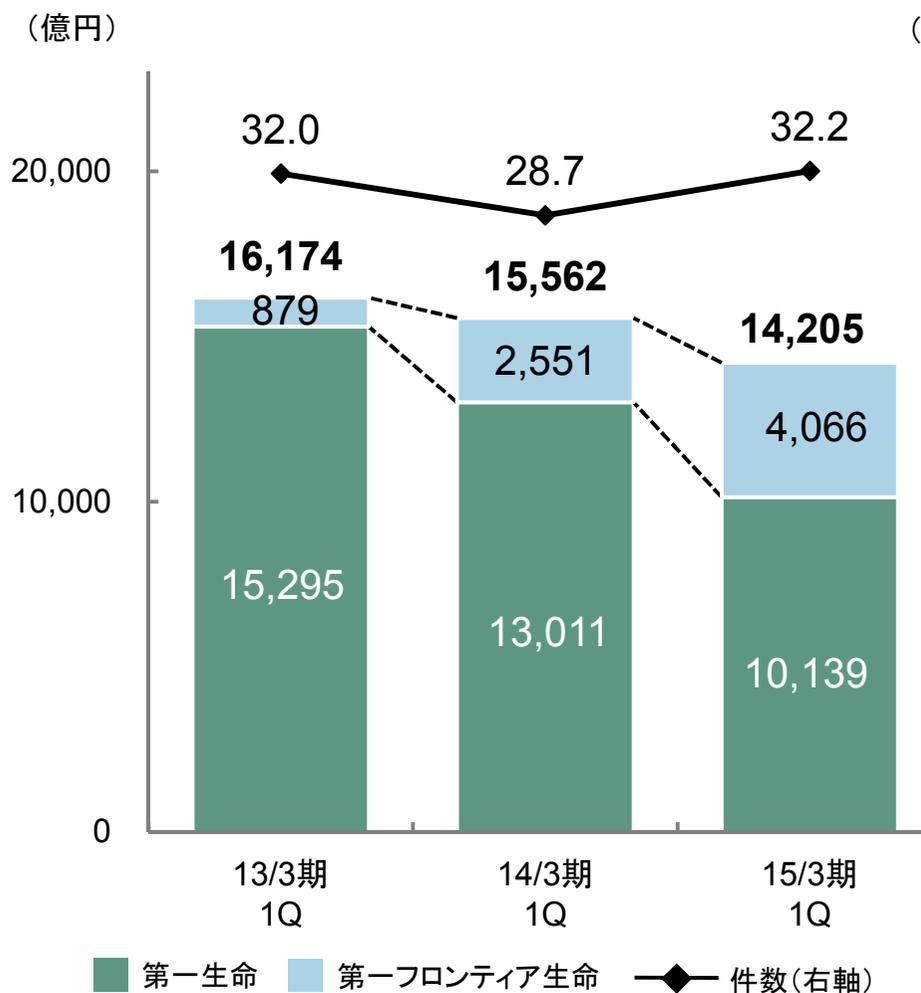
14/3末EEV: 14/3末の為替レート(1豪ドル=95.19円)を使用

14/6末EEV: 14/6末の為替レート(1豪ドル=95.50円)を使用

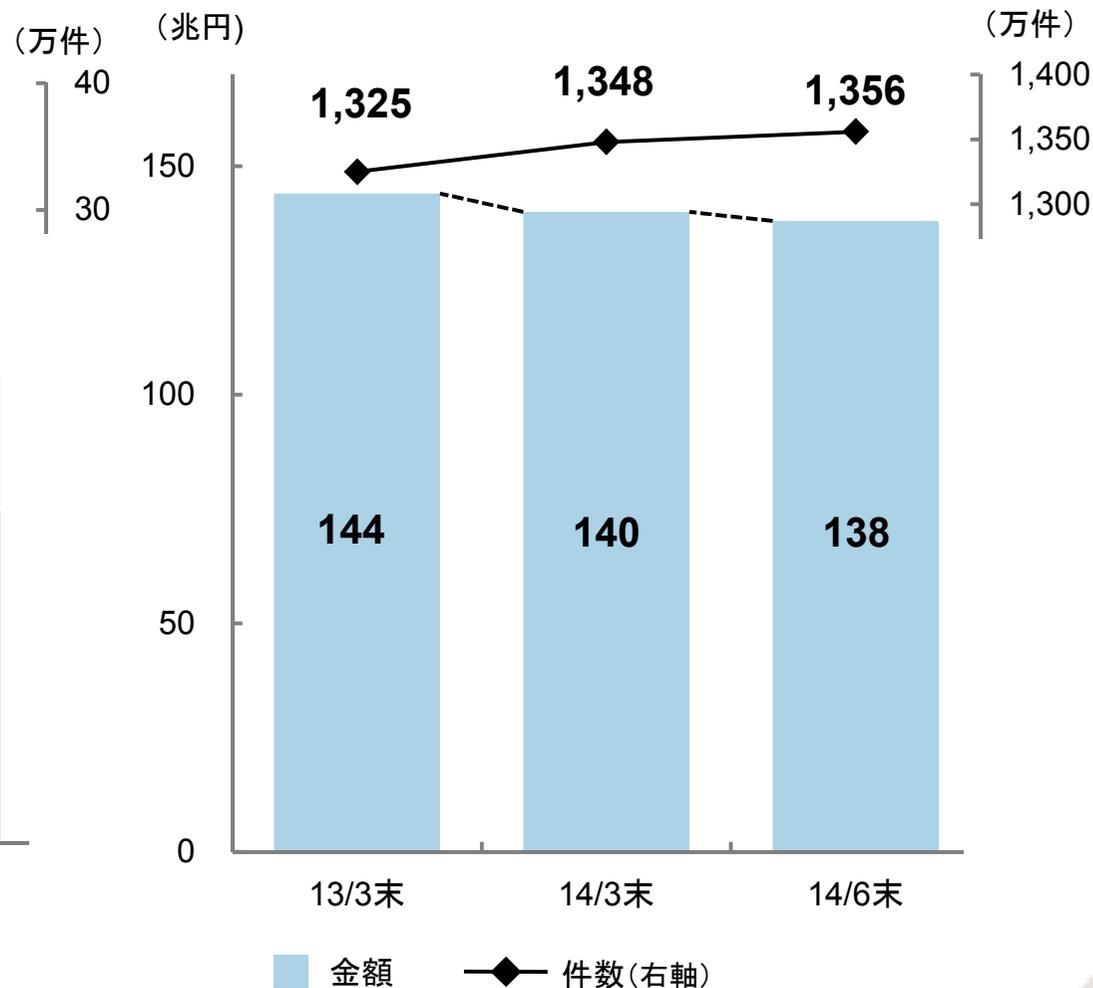
参考データ

参考データ - 契約高の動向(個人保険・個人年金保険)

新契約高 (1)



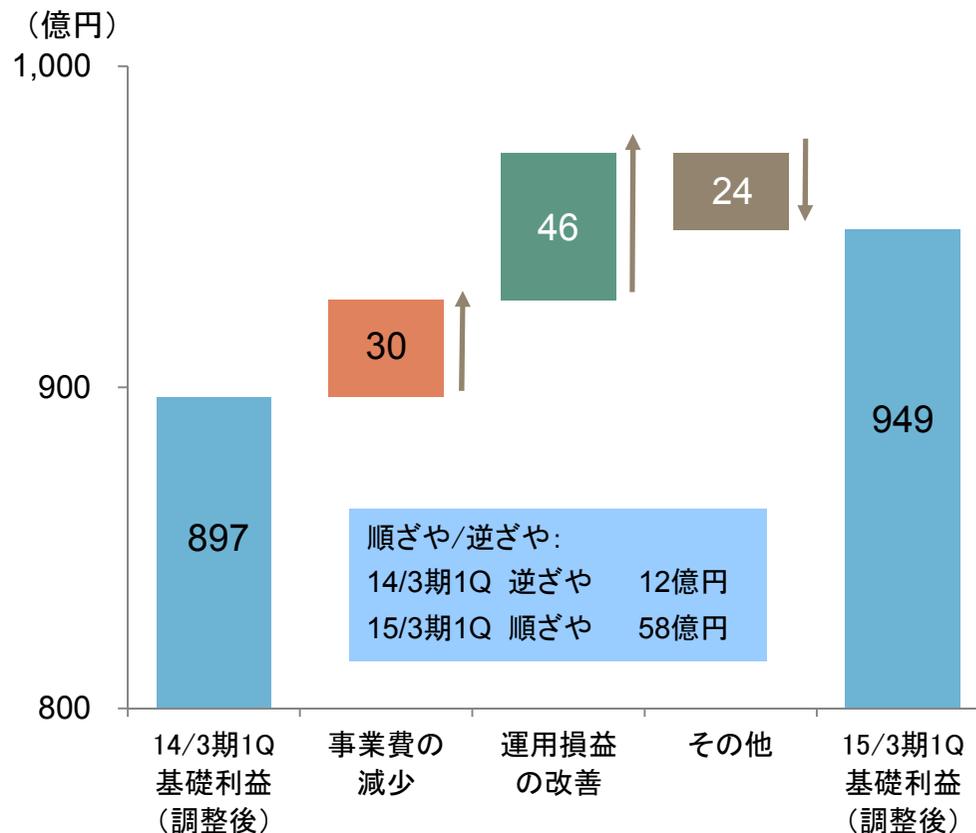
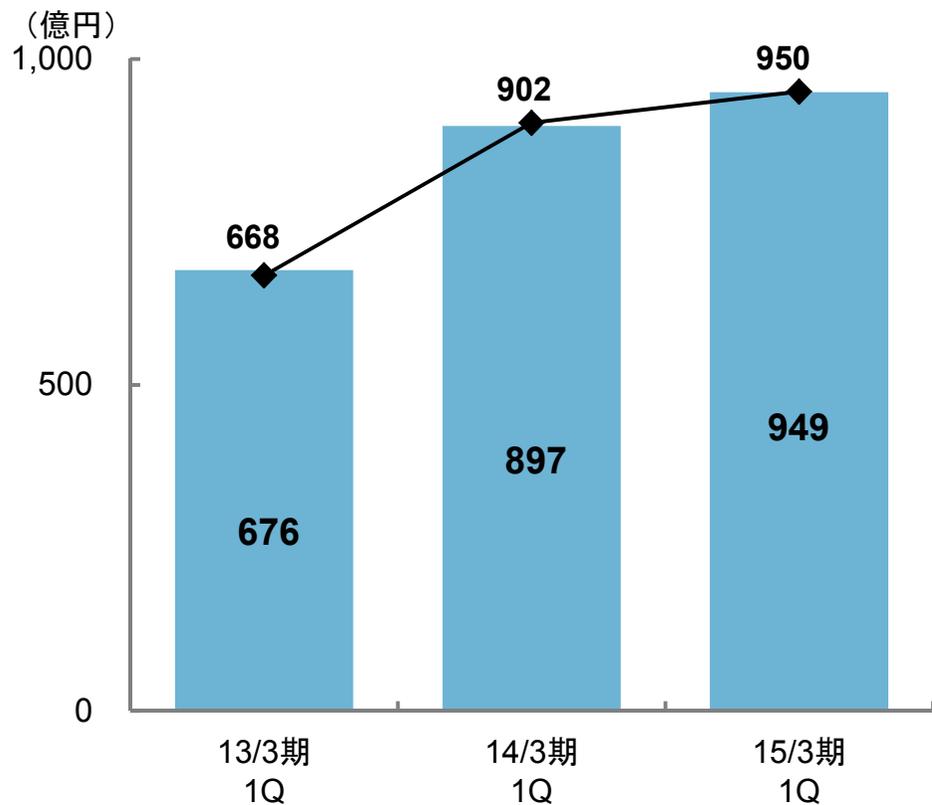
保有契約高 (1)



(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

基礎利益

基礎利益(調整後)の変動要因(1)



◆ 基礎利益 ■ 基礎利益(調整後)⁽¹⁾

(1) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 ± 変額年金の最低保証に係る責任準備金繰入(戻入)額

参考データ - 第一生命(単体)財務諸表(要約)

一生涯のパートナー

第一生命

損益計算書⁽¹⁾

(億円)

	14/3期 1Q	15/3期 1Q	増減
経常収益	10,878	11,395	+517
保険料等収入	6,732	7,567	+835
資産運用収益	3,189	2,999	△190
うち利息・配当金等収入	1,867	1,925	+57
うち有価証券売却益	789	721	△68
うち特別勘定資産運用益	455	302	△152
その他経常収益	957	828	△128
経常費用	9,864	10,169	+304
うち保険金等支払金	5,982	6,246	+264
うち責任準備金等繰入額	1,243	1,639	+396
うち資産運用費用	454	350	△103
うち有価証券売却損	143	46	△96
うち有価証券評価損	13	3	△9
うち事業費	965	935	△30
経常利益	1,013	1,226	+212
特別利益	3	0	△2
特別損失	160	46	△114
契約者配当準備金繰入額	185	204	+18
税引前純利益	670	976	+305
法人税等合計	242	295	+53
純利益	428	680	+251

貸借対照表

(億円)

	14/3末	14/6末	増減
資産の部合計	340,288	344,898	+4,610
うち現預金・コール	9,084	9,381	+296
うち買入金銭債権	2,758	2,738	△19
うち有価証券	280,051	284,226	+4,175
うち貸付金	30,231	30,218	△12
うち有形固定資産	12,155	12,091	△64
うち繰延税金資産	111	-	△111
負債の部合計	320,569	323,078	+2,509
うち保険契約準備金	297,440	298,714	+1,274
うち責任準備金	291,992	293,610	+1,617
うち危険準備金	5,310	5,355	+45
うち退職給付引当金	4,071	3,921	△150
うち価格変動準備金	1,164	1,199	+35
うち繰延税金負債	-	493	+493
純資産の部合計	19,718	21,819	+2,101
うち株主資本合計	6,962	7,556	+594
うち評価・換算差額等合計	12,749	14,258	+1,508
うちその他有価証券評価差額金	13,158	14,741	+1,582
うち土地再評価差額金	△383	△387	△4

(1) 特別勘定資産運用損(益)は、責任準備金の戻入れ(繰入れ)で相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

参考データ - 第一フロンティア生命財務諸表(要約)

一生涯のパートナー

第一生命

損益計算書

(億円)

	14/3期 1Q	15/3期 1Q	増減
経常収益	3,050	4,583	+1,532
うち保険料等収入	2,840	4,039	+1,198
うち資産運用収益	210	544	+333
経常費用	3,213	4,597	+1,383
うち保険金等支払金	1,091	887	△203
うち責任準備金等繰入額	1,811	3,454	+1,643
うち資産運用費用	202	34	△167
うち事業費	100	198	+98
経常利益(△は損失)	△162	△13	+148
特別損益	△1	△3	△2
税引前純利益(△は損失)	△163	△17	+146
法人税等合計	△0	0	+0
純利益(△は損失)	△163	△17	+146

貸借対照表

(億円)

	14/3末	14/6末	増減
資産の部合計	33,924	37,557	+3,633
うち現預金・コール	780	753	△27
うち有価証券	32,206	35,781	+3,574
負債の部合計	33,440	37,004	+3,563
うち保険契約準備金	32,883	36,337	+3,454
うち責任準備金	32,858	36,306	+3,447
うち危険準備金	1,072	1,110	+37
純資産の部合計	483	552	+69
うち株主資本合計	403	386	△17
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△1,446	△1,463	△17

参考データ - 豪TAL財務諸表(要約)

一生涯のパートナー

第一生命

損益計算書⁽¹⁾⁽²⁾

(百万豪ドル)

	14/3期 1Q	15/3期 1Q	増減
経常収益	660	793	+132
保険料等収入	520	665	+145
資産運用収益	43	59	+15
その他経常収益	96	68	△28
経常費用	639	738	+98
保険金等支払金	355	444	+89
責任準備金等繰入額	125	116	△9
資産運用費用	7	8	+0
事業費	130	141	+10
その他経常費用	20	27	+7
経常利益	20	55	+34
法人税等	11	13	+1
純利益	9	42	+32
修正利益 (Underlying profit)	22	33	+10

貸借対照表⁽¹⁾⁽²⁾

(百万豪ドル)

	14/3末	14/6末	増減
資産の部合計	6,086	6,245	+159
現預金	676	781	+105
有価証券	2,852	2,865	+13
有形固定資産	0	0	△0
無形固定資産	1,271	1,263	△7
のれん	791	791	-
その他の無形固定資産	480	472	△7
再保険貸	72	99	+26
その他資産	1,213	1,234	+20
負債の部合計	4,184	4,301	+117
保険契約準備金	2,960	3,027	+66
再保険借	385	385	+0
その他負債	721	770	+49
繰延税金負債	117	117	+0
純資産の部合計	1,901	1,943	+42
株主資本合計	1,901	1,943	+42
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	270	313	+42

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正利益を除く)

参考データ - 金融市場への感応度(2014年6月末、第一生命単体)

	感応度 ⁽¹⁾	含み損益ゼロ水準 ⁽²⁾
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 1,700億円の増減 (2014年3月末:1,700億円)	日経平均株価 ¥8,800 (2014年3月末:¥9,200)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 2,400億円の増減※ (2014年3月末:2,400億円) ※その他有価証券区分:300億円の増減 (2014年3月末:300億円)	10年国債利回り 1.2%※ (2014年3月末:1.2%) ※その他有価証券区分:1.4% (2014年3月末:1.4%)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 280億円の増減 (2014年3月末:280億円)	ドル/円 \$1 = ¥89 (2014年3月末:¥89)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

本資料の問い合わせ先
第一生命保険株式会社
経営企画部 IR室
電話:050-3780-6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。